

見積参考資料

工事名 R 8 徳土 徳島上那賀線（南ノ内橋） 徳・飯谷 橋梁修繕工事

◇経費情報◇

工種区分	橋梁保全工事
単価地区	徳島東部 1
単価使用年月	令和 8年 7月
施工地域・工事場所	一般交通影響有り（1）－ 1
前金支出割合	補正を行わない
契約保証	金銭的保証
現場環境改善費	計上しない
週休 2 日確保工事に係る経費補正	補正なし

注意

「見積参考資料」は入札参加者の迅速で適正な工事費の見積りのための一資料であり、請負契約を拘束するものではない。

設計内訳書（本01）

工事名	R 8 徳土 徳島上那賀線（南ノ内橋） 徳・飯谷 橋梁修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
橋梁保全工事		式	1				
橋梁補修工		式	1				
ひび割れ補修工		式	1				
充てん工法	1構造物当り補修延べ延長:20m以下, 材料種類:可とうエポキシ樹脂系充填材	構造物	1				単 1号
低圧注入工法	1構造物当り補修延べ延長:25m以下, 材料種類:エポキシ樹脂	構造物	1				単 2号
断面修復工		式	1				
左官工法	1構造物当り修復延べ体積:0.387m3, 材料種類:ポリマーセメントモルタル, 鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理:有り(上部工のみ)	構造物	1				単 3号
コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)		m3	0.4				単 4号
処分費		m3	0.4				単 5号
水切り設置工		式	1				
水切り設置		m	8				単 6号
無収縮モルタル注入工		式	1				
無収縮モルタル注入		式	1				内 1号

設計内訳書（本01）

工事名	R 8 徳土 徳島上那賀線（南ノ内橋） 徳・飯谷 橋梁修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
処分費		m3	0.1				単 7号
仮設工		式	1				
足場工		式	1				
足場		掛m2	20				単 8号
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	A	人日	2				単 9号
交通誘導警備員	B	人日	4				単 10号
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費（率計上）		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				

設計内訳書（本01）

工事名	R 8 徳土 徳島上那賀線（南ノ内橋） 徳・飯谷 橋梁修繕工事					事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
一般管理費等		式	1					
工事価格		式	1					
消費税額及び地方消費税額		式	1					
工事費計		式	1					

一式当り内訳書

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 1号	無収縮モルタル注入						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
無収縮モルタル工 極小規模		m3	0. 1				単 19号
型枠	一般型枠, 鉄筋・無筋構造物	m2	1				
コンクリートカッター切り t=10mm		m	5. 2				単 20号
ハ°イ7°サホ°ト支保・くさび結合支保	ハ°イ7°サホ°ト支保, V<=40空m3, f<=40kN/m2[t<=120cm]	空m3	2. 3				単 21号
構造物とりこわし・運搬・処分 (複合)	無筋構造物, 無し, 無し, 不要, 無し, 5. 7以下	m3	0. 1				単 22号
合計							

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 1号	充てん工法	1構造物当り補修延べ延長:20m以下, 材料種類:可とうポキシ樹脂系充填材	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ひび割れ補修工(充てん工法)		20m以下, 1. 8kg	構造物	1			単 11号	
合計								
単価							円／構造物	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 2号	低圧注入工法	1構造物当り補修延べ延長:25m以下, 材料種類:ポキシ樹脂	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ひび割れ補修工(低圧注入工法)		25m以下, 0. 23kg, 3. 1kg, 41個	構造物	1			単 12号	
合計								
単価							円／構造物	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 3号	左官工法	1構造物当り修復延べ体積:0. 387m3, 材料種類:ポ リマーセメントモルタル, 鉄筋ケレン・ 鉄筋防錆処理:有り(上部工のみ)	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
断面修復工(左官工法)		有り, 0. 1m3を超える, 0. 291m3	構造物	1			単 13号	
断面修復工(左官工法)		無し, 0. 1m3を超える, 0. 096m3	構造物	1			単 14号	
亜硝酸リチウム 40%水溶液			kg	2. 6			単 15号	
合計								
単価							円/構造物	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 4号	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)		無し, 6. 0km以下, 良好	m3	1			単 16号	
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 5号	処分費		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(m3)			m3	1			単 17号	
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 6号	水切り設置		単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋梁用水切り材設置工		無し, 接着剤固定式, 床版下面, 無し, 有り, 1m	m	1			単 18号	
合計								
単価							円／m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 7号	処分費		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 (m3)			m3	1			単 17号	
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 8号	足場		単位	掛m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
足場工		単管足場, 必要, 標準(1. 0)	掛m2	1			単 23号	
合計								
単価							円／掛m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 9号	交通誘導警備員	A	単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員A			人日	1			単 24号	
合計								
単価							円／人日	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 10号	交通誘導警備員	B	単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B			人日	1			単 25号	
合計								
単価							円／人日	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 11号	ひび割れ補修工(充てん工法)	20m以下, 1. 8kg	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役			人	0. 85				
特殊作業員			人	1. 3				
普通作業員			人	1. 1				
充てん材 可とう性エポキシ樹脂系充填材			kg	2. 16				
諸雑費(率+まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／構造物	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 12号	ひび割れ補修工(低圧注入工法)	25m以下, 0. 23kg, 3. 1kg, 41個	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役			人	1. 5				
特殊作業員			人	2. 4				
普通作業員			人	1. 8				
注入材 エポキシ樹脂低圧注入材			kg	0. 23				
シール材 W50mmxt3mm, 比重1700kg/m3			kg	4. 247				
低圧注入器具 低圧注入器			個	41				
諸雑費(率+まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／構造物	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 13号	断面修復工(左官工法)	有り, 0. 1m3を超える, 0. 291m3	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役			人	8. 148				
特殊作業員			人	15. 423				
普通作業員			人	8. 148				
断面修復材 ポ リマーセメントモルタル			m3	0. 343				
諸雑費(率+まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／構造物	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 14号	断面修復工(左官工法)	無し, 0. 1m3を超える, 0. 096m3	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役			人	2. 304				
特殊作業員			人	4. 32				
普通作業員			人	2. 208				
断面修復材 ポ リマーセメントモルタル			m3	0. 113				
諸雑費(率+まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／構造物	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 15号	亜硝酸リチウム 40%水溶液		単位	kg	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
材料費(kg)			kg	1			単 26号	
合計								
単価							円/kg	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 16号	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)	無し, 6. 0km以下, 良好	単位	m3	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
普通作業員			人	1. 3				
ダンプトラック運転		良好	日	0. 55			単 27号	
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 17号	処分費 (m3)		単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 コンクリート殻（無筋） L=4. 7km			m3	100				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 18号	橋梁用水切り材設置工	無し, 接着剤固定式, 床版下面, 無し, 有り, 1m	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋梁用水切り材設置工 接着剤固定 下面 作業車無し 制約無し 昼間			m	1				
橋梁用水切り材 ウォーターカッター(下面用)同等品			m	1				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円/m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 19号	無収縮モルタル工 極小規模		単位	m3	単位数量	0. 1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう世話役			人	0. 5				
特殊作業員			人	1. 5				
普通作業員			人	1				
無収縮剤 セメント系プレミックス 標準混和量1875kg			kg	187. 5				
諸雑費(率+まるめ)			式	1			労務費の6%	
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 20号	コンクリートカッター切り t=10mm		単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断		コンクリート舗装版, 15cm以下, 全ての費用	m	1				
合計								
単価							円/m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 21号	ハ°イ7°サホ°ト支保・くさび結合支保	ハ°イ7°サホ°ト支保, V<=40空m3, f<=40kN/m2[t<=120cm]	単位	空m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役			人	2. 9				
型わく工			人	5. 3				
とび工			人	2. 5				
普通作業員			人	5. 7				
諸雑費(率+まるめ)			式	1				
合計								
単価							円/空m3	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 22号	構造物とりこわし・運搬・処分 (複合)	無筋構造物, 無し, 無し, 不要, 無し, 5 . 7以下	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
構造物とりこわし		無筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 不要	m3	1			単 28号	
処分費 (m3)			m3	1			単 17号	
殻運搬		コンクリート(無筋)構造物とりこわし, 機械積込, 無し, 5. 7km以下, 全ての費用	m3	1				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 23号	足場工	単管足場, 必要, 標準(1. 0)	単位	掛m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役			人	1. 9				
とび工			人	8. 4				
普通作業員			人	1. 8				
リフテレンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 最大吊上能力25t吊			日	0. 8				
諸雑費(率+まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／掛m2	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 24号	交通誘導警備員A		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員A			人	1				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／人日	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 25号	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B			人	1				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／人日	

3 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 26号	材料費(kg)		単位	kg	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
材料費 亜硝酸リウム 40%水溶液			kg	1				
合計								
単価							円/kg	

3 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 27号	ダンプトラック運転	良好	単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(一般)			人	0. 89				
軽油			L	19. 2				
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称4t積級		機械条件: 供用 持込	供用日	1. 02				
タイヤ損耗費 4t積級 良好 供用日			供用日	1. 02				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円/日	

3 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 28号	構造物とりこわし	無筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 不要	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
無筋構造物 昼間 機械施工 制約無			m3	1				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／m3	

機労材集計リスト（機械）

[illegible]

見積単価一覧表

[illegible]

断面修復工

断面修復工 集計表(上部工)

名 称	規 格	単位	合計	備考
修復面積		m2	7.171	
修復材量	ロス含まず	m3	0.291	
修復材量	ロス率 +0.18	m3	0.343	
はつり工		m3	0.000	
コンクリート殻	無鉄筋構造物	m3	0.291	
亜硝酸リチウム	PSL-40 亜硝酸リチウム 40%水溶液	kg	2.562	

■リハビリ断面修復工法 PSL-40(亜硝酸リチウム40%水溶液)必要量の算定

修復材1.0m3当たり添加量

リハビリ断面修復工法 PSL-40(亜硝酸リチウム40%水溶液)必要量の算定

使用材料： ポリマーセメントモルタル (比重 = 1750 kg/m3 1袋 = 25 kg)
PSL-40 (亜硝酸リチウム濃度 = 40 %)

前提条件： 塩化物イオン量 = 2.00 kg/m3
モル比
各原子(分子)量

Cl = 35.45
Li = 6.941
N = 14.01
O = 16.00
LiNO2 = 6.941 + 14.01 + 16.00 * 2 = 52.95

亜硝酸リチウム必要量
= コンクリート中の塩化物イオン量*(亜硝酸リチウムの分子量/塩化物イオンの分子量)*モル比
= 2.00 * (52.95 / 35.45) * 1 = 2.987 kg/m3 . . . ①

PSL-40必要量
= ① * (100 / 40) = 7.468 kg/m3 . . . ②

ポリマーセメントモルタル 1m3(1750kg)に対するPSL-40の添加量
= ②
= 7.468 kg/m3 . . . ③

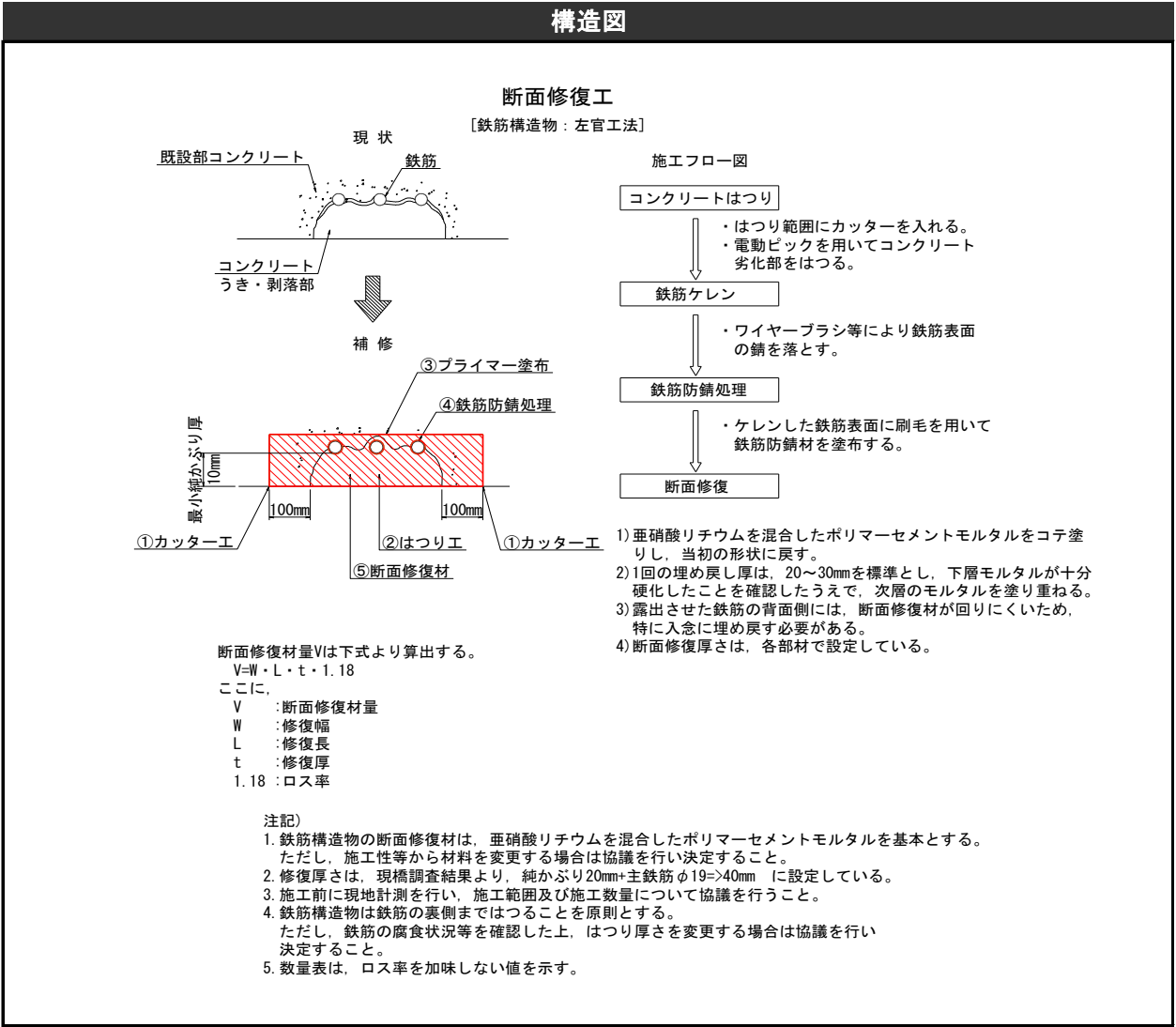
注記) 塩化物イオン濃度試験を実施していないため、腐食発生限界塩化物イオン濃度2.0kg/m3を用いてリチウムイオン投入量を算出する。

【1.0式当たり添加量】

亜硝酸リチウム40%水溶液
V= 0.343*7.468 = 2.562 kg

断面修復工(上部工)

補修箇所の番号と形状は、補修詳細図を参照のこと。



数量集計

集計表

	修復面積	修復材料 (m3)		はつり工	コン殻	備 考
	(m2)	実数	ロス率含	(m3)	(m3)	
	7.171	0.291	-		0.291	・コン殻=補修材料*100%
合 計	7.171	0.291	0.343	0.000	0.291	・ロス率 (K) = +0.18

○施工単価入力基準

工種：断面修復工(左官工法)

歩掛コード	WB229210	施工単位	構造物		
施工区分	入力条件				備 考
各 種	J1		J2		J3
	鉄筋ケレン・防錆処理		修復延べ体積区分		修復延べ体積)
	①有り	②無し	①<0.1m3	②≥0.1m3	0.343 m3
	○			○	

数量計算

数量計算表

場所	面積 (m2)	数量 (m3)	備 考
主桁	3.807	0.155	
床版	3.364	0.136	
合計	7.171	0.291	

主桁

数量計算表 主桁

番号	幅 (m)	長さ (m)	面積 (m2)	厚さ (m)	数量 (m3)	備 考
(1)	0.22	0.05	0.0055	0.04	0.001	G1主桁下面※
(2)	0.22	1.28	0.2816	0.04	0.011	G1主桁下面
(3)	0.15	0.30	0.0450	0.04	0.002	〃
(4)	0.22	2.05	0.4510	0.04	0.018	〃
(5)	0.22	0.05	0.0055	0.04	0.001	G1主桁下面※
(6)	0.11	2.13	0.2343	0.04	0.009	G1主桁側面
(7)	0.11	1.29	0.1419	0.04	0.006	〃
(8)	0.11	0.45	0.0495	0.04	0.002	G2主桁側面
(9)	0.11	0.09	0.0099	0.04	0.001	〃
(10)	0.15	0.31	0.0465	0.04	0.002	〃
(11)	0.22	1.40	0.3080	0.04	0.012	G2主桁下面
(12)	0.15	0.50	0.0750	0.04	0.003	G2主桁側面
(13)	0.11	0.75	0.0825	0.04	0.003	〃
(14)	0.11	0.09	0.0099	0.04	0.001	〃
(15)	0.15	0.31	0.0465	0.04	0.002	〃
(16)	0.22	0.90	0.1980	0.04	0.008	G3主桁下面
(17)	0.11	0.90	0.0990	0.04	0.004	G3主桁側面
(18)	0.15	0.14	0.0210	0.04	0.001	〃
(19)	0.11	0.20	0.0220	0.04	0.001	〃
(20)	0.15	0.30	0.0450	0.04	0.002	〃
(21)	0.14	0.20	0.0280	0.04	0.001	G3主桁下面
(22)	0.22	2.95	0.6490	0.04	0.026	G4主桁下面
(23)	0.11	2.49	0.2739	0.04	0.011	G4主桁側面
(24)	0.15	0.50	0.0750	0.04	0.003	G5主桁下面
(25)	0.11	0.39	0.0429	0.04	0.002	G5主桁側面
(26)	0.22	0.39	0.0858	0.04	0.003	G5主桁下面
(27)	0.11	0.10	0.0110	0.04	0.001	G5主桁側面
(28)	0.15	0.20	0.0300	0.04	0.001	〃
(29)	0.11	0.60	0.0660	0.04	0.003	G6主桁側面
(30)	0.11	0.70	0.0770	0.04	0.003	〃
(31)	0.22	0.62	0.1364	0.04	0.005	G6主桁下面
(32)	0.22	0.70	0.1540	0.04	0.006	〃
計			3.807		0.155	

※は、A=幅*長さ*1/2

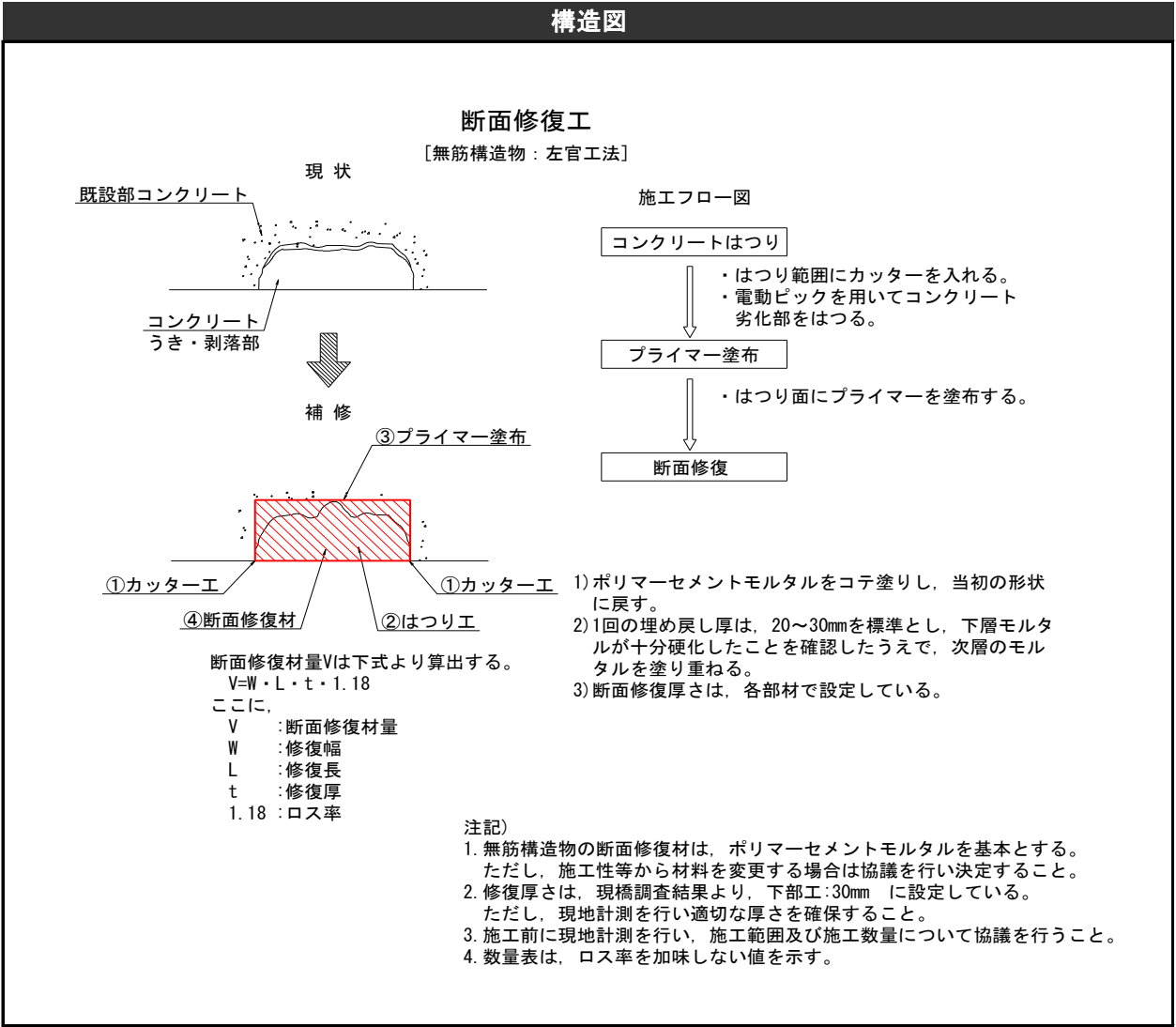
床版

数量計算表 床版

番号	幅(m)	長さ(m)	面積(m2)	厚さ(m)	数量(m3)	備 考
(1)	0.74	0.90	0.6660	0.04	0.027	床版02
(2)	0.49	1.50	0.7350	0.04	0.029	〃
(3)	0.34	0.56	0.1904	0.04	0.008	床版03
(4)	0.24	0.04	0.0096	0.04	0.001	〃
(5)	0.63	0.70	0.4410	0.04	0.018	〃
(6)	0.44	0.55	0.2420	0.04	0.010	〃
(7)	0.24	0.43	0.1032	0.04	0.004	〃
(8)	0.71	0.70	0.4970	0.04	0.020	床版04
(9)	0.30	0.40	0.1200	0.04	0.005	床版05
(10)	0.30	1.20	0.3600	0.04	0.014	〃
計			3.364		0.136	

断面修復工(下部工)

補修箇所の番号と形状は、補修詳細図を参照のこと。



数量集計

集計表

	修復面積	修復材料 (m3)		はつり工	コン殻	備 考
	(m2)	実数	ロス率含	(m3)	(m3)	
	3.111	0.096	-		0.096	・コン殻=補修材料*100%
合 計	3.111	0.096	0.113	0.000	0.096	・ロス率 (K) = +0.18

○施工単価入力基準

工種：断面修復工(左官工法)

歩掛コード	WB229210	施工単位		構造物	
施工区分	入力条件				備 考
各 種	J1		J2		J3
	鉄筋ケレン・防錆処理		修復延べ体積区分		修復延べ体積)
	①有り	②無し	①<0.1m3	②≥0.1m3	0.113 m3
		○		○	

数量計算

数量計算表

場所	面積 (m2)	数量 (m3)	備 考
A1橋台	2.151	0.066	
A2橋台	0.960	0.030	
合計	3.111	0.096	

A1橋台

数量計算表 A1橋台

番号	幅 (m)	長さ (m)	面積 (m2)	厚さ (m)	数量 (m3)	備 考
(1)	0.20	2.10	0.4200	0.03	0.013	縦壁
(2)	0.20	0.35	0.0700	0.03	0.002	〃
(3)	0.20	0.06	0.0060	0.03	0.001	縦壁※
(4)	0.20	2.56	0.5120	0.03	0.015	縦壁
(5)	0.25	1.90	0.4750	0.03	0.014	〃
(6)	0.40	1.64	0.6560	0.03	0.020	〃
(7)	0.40	0.06	0.0120	0.03	0.001	縦壁※
計			2.151		0.066	

※は、 $A = \text{幅} \times \text{長さ} \times 1/2$

A2橋台

数量計算表 A2橋台

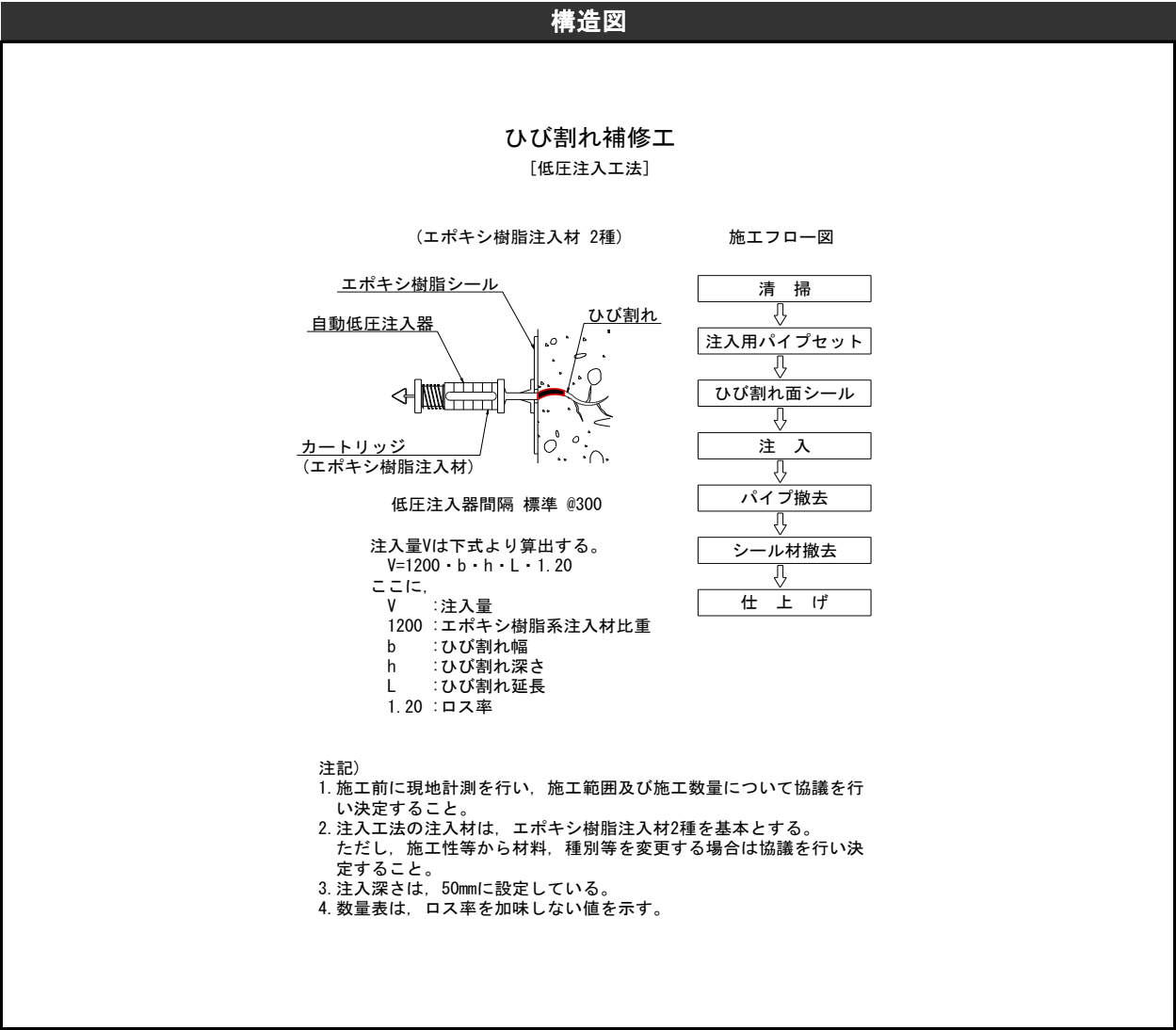
番号	幅 (m)	長さ (m)	面積 (m2)	厚さ (m)	数量 (m3)	備 考
(1)	0.30	0.15	0.0450	0.03	0.001	縦壁
(2)	0.20	0.30	0.0600	0.03	0.002	〃
(3)	0.10	0.50	0.0500	0.03	0.002	〃
(4)	0.50	0.20	0.1000	0.03	0.003	〃
(5)	0.60	0.25	0.1500	0.03	0.005	〃
(6)	0.60	0.81	0.4860	0.03	0.015	〃
(7)	0.17	0.81	0.0689	0.03	0.002	縦壁※
計			0.960		0.030	

27.9

ひび割れ補修工

低圧注入工法

補修箇所の番号と形状は、補修詳細図を参照のこと。



基準数量

以下に、基準数量(10m当たり)を算出する。算出時の規準は以下のとおり。

- ①ひび割れ注入材の品質規格は、国土交通省規格エポキシ2種に準じる材料とする。
- ②シール材ロス率：37%(土木工事標準積算基準書/徳島県県土整備部)
- ③注入材ロス率：20%(橋梁架設工事の積算/(社)日本建設機械施工協会)

【基準数量(10m当たり)】

- ①ひび割れ注入工(エポキシ樹脂低圧注入)

$$L = 10.0 \quad = \quad 10.0 \quad \text{m}$$

- ②シール材(W50mmxt3mm, 比重1700kg/m3)

$$W = 1700 \times 0.050 \times 0.003 \times 10.0 \quad = \quad 2.55 \quad \text{kg}$$

・ロス率を含む

$$W = 2.55 \times 1.37 \quad = \quad 3.49 \quad \text{kg}$$

- ③注入材(エポキシ樹脂注入材 2種, 比重1200kg/m3)

$$W = 0.20 / 12.32 \times 10.0 \quad = \quad 0.16 \quad \text{kg}$$

・ロス率を含む

$$W = 0.16 \times 1.20 \quad = \quad 0.19 \quad \text{kg}$$

- ④注入器具

$$N = 10.0 / 0.300 \quad = \quad 33 \quad \text{個}$$

解説表-6.3.1 建設省総合技術開発プロジェクト 注入材と充填材の品質規格

項目	材料の種類				
	土木補修用エポキシ樹脂注入材 1種	土木補修用エポキシ樹脂注入材 2種	土木補修用エポキシ樹脂注入材 3種	土木補修用充填材ポリマーセメント系	土木補修用充填材シーラント系
ひび割れ進行区分	※1 B		A	B	A, B
ひび割れ幅(mm)	0.2 ~ 5.0			5.0 <	
粘度(mPa・s)	1,000 以下	4 ± 1 ※2	1,000 以下	1,000 以下	ダレを認めず
可使時間(分)	30以上	30以上	30以上	30以上	240以上
硬化時間(時間)	16以内	16以内	24以内	16以内	24以内
硬化収縮(%)	0.1以下	0.1以下	0.1以下	0.1以下	—
伸び率(%)	—	50以上	100以上	—	800以上
モルタル付着強さ(乾燥面)(N/mm2)	6以上	6以上	6以上	6以上	たわみ量10mm以上で破壊すること
付着力耐久性保持率(%)	※3 60以上	60以上	60以上	60以上	60以上

※1：A＝ひび割れが進行している、B＝ひび割れの進行が止まった

※2：チキソトロピック係数 2rpm/20rpm の粘度で表す。

※3：規格に対する百分率

「コンクリートのひび割れ調査・補修・補強指針 -2013- (社)日本コンクリート工学協会 P.128」

注記)

使用材料は、建設物価 (財)建設物価調査会 接着剤(1) コンクリート要(1) 注入補修工事用〈エポキシ樹脂系〉 から選定のこと。

数量計算

数量計算表

場所	延長(m)	数量(kg)	備考
主桁	0.17	0.002	
床版	11.35	0.169	
下部工	0.80	0.024	
合計	12.32	0.195	

○数量集計

①延長

$\Sigma L =$ 数量集計表より $= 12.32$ m

②シール材

$\Sigma W = 2.55$ kg/10m * 12.32 / 10 $= 3.14$ kg

③注入材

$\Sigma W =$ 数量集計表より $= 0.20$ kg

④注入器具

$\Sigma W = 33$ 個/10m * 12.32 / 10 $= 41$ 個

主桁

数量計算表

番号	幅(mm)	延長(m)	深さ(m)	数量(kg)		備考
(1)	0.20	0.17	0.050	0.002		G2主桁側面
計		0.17		0.002		

床版

数量計算表

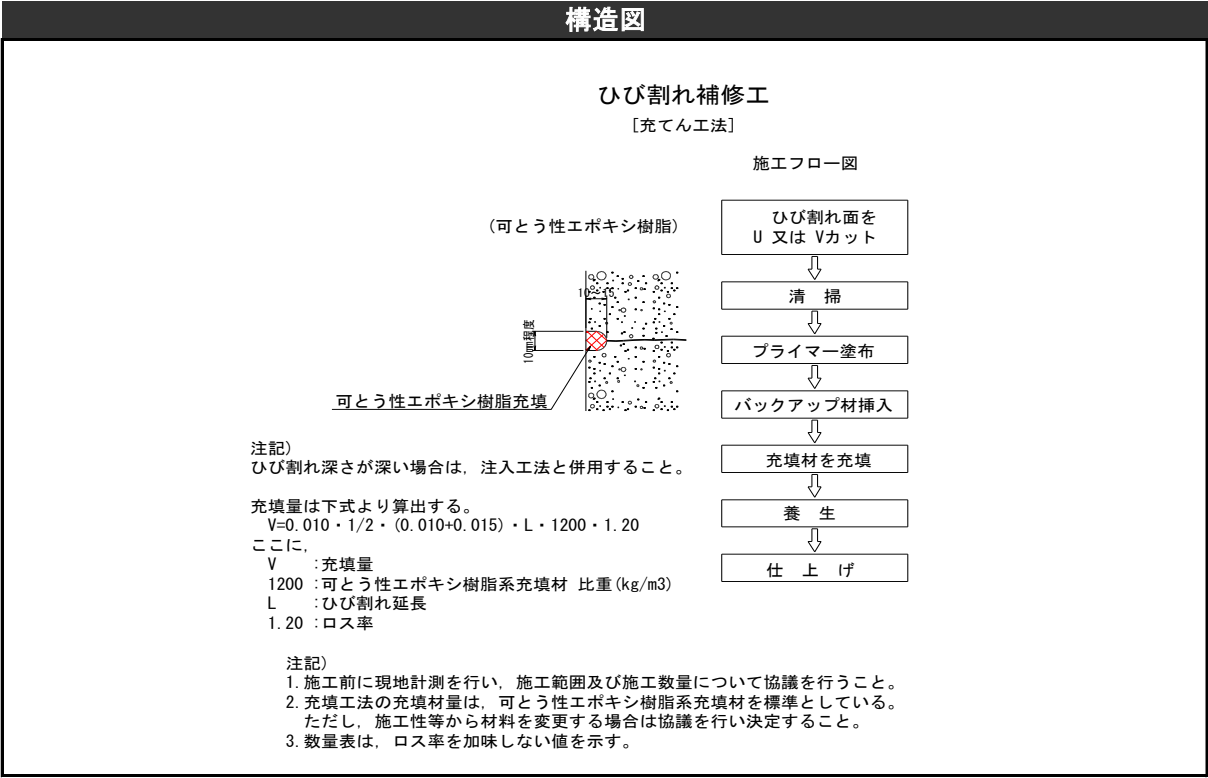
番号	幅(mm)	延長(m)	深さ(m)	数量(kg)		備考
(1)	0.10	0.20	0.050	0.001		床版01
(2)	0.10	0.40	0.050	0.002		"
(3)	0.20	0.70	0.050	0.008		"
(4)	0.20	0.20	0.050	0.002		"
(5)	0.40	0.25	0.050	0.006		床版02
(6)	0.30	0.60	0.050	0.011		"
(7)	0.30	0.60	0.050	0.011		"
(8)	0.40	0.70	0.050	0.017		"
(9)	0.30	1.30	0.050	0.023		"
(10)	0.30	0.45	0.050	0.008		"
(11)	0.20	0.35	0.050	0.004		"
(12)	0.30	0.40	0.050	0.007		床版03
(13)	0.20	1.30	0.050	0.016		"
(14)	0.20	0.40	0.050	0.005		"
(15)	0.30	0.30	0.050	0.005		床版04
(16)	0.30	0.30	0.050	0.005		"
(17)	0.25	0.90	0.050	0.014		"
(18)	0.20	2.00	0.050	0.024		床版05
計		11.35		0.169		

下部工

数量計算表

番号	幅 (mm)	延長 (m)	深さ (m)	数量 (kg)		備 考
(1)	0.50	0.80	0.050	0.024		A1橋台
計		0.80		0.024		

ひび割れ補修工
ひび割れ充てん工



(1.0式当たり数量)

充填延長

$L = 11.90$

= 11.90 m

コンクリート殻(無筋構造物)

$V = 0.010 \cdot 1/2 \cdot (0.010 + 0.015) \cdot 11.90$

= 0.002 m³

充填材(可とう性エポキシ樹脂系充填材 比重1200kg/m³)

$W = 1.785$

= 1.79 kg

充填材(ロス率を含む)

$W = 1.79 \cdot 1.20$

= 2.15 kg

(10.0m当たり数量)

充填延長

$L = 10.0$

= 10.0 m

コンクリート殻(無筋構造物)

$V = 0.010 \cdot 1/2 \cdot (0.010 + 0.015) \cdot 10.0$

= 0.001 m³

充填材(可とう性エポキシ樹脂系充填材 比重1200kg/m³)

$W = 1.79 / 11.90 \cdot 10.0$

= 1.50 kg

充填材(ロス率を含む)

$W = 1.50 \cdot 1.20$

= 1.80 kg

注記)

- ・ 充填材ロス率20%(土木工事標準積算基準書/徳島県県土整備部)

■ひび割れ充てん工数量集計表

補修箇所の番号と形状は、補修詳細図を参照のこと。

ひび割れ充てん工 集計

	延長 (m)	充填量
	(m)	(kg)
	11.90	1.785
合計	11.90	1.785

ひび割れ充てん工

主桁 ひび割れ充てん工 数量集計表

番号	延長 (m)	充填量	備考
(1)	0.20	0.030	G5主桁側面
計	0.20	0.030	

A1橋台 ひび割れ充てん工 数量集計表

番号	延長 (m)	充填量	備考
(1)	1.90	0.285	縦壁
(2)	1.80	0.270	〃
計	3.70	0.555	

A2橋台 ひび割れ充てん工 数量集計表

番号	延長 (m)	充填量	備考
(1)	0.50	0.075	縦壁
(2)	1.10	0.165	〃
(3)	1.80	0.270	〃
(4)	0.20	0.030	〃
(5)	3.20	0.480	〃
(6)	1.20	0.180	〃
計	8.00	1.200	

(ひび割れ充填量)

- ・ 充填量は下式より算出する。

$$V=0.010 \times 1/2 \times (0.010+0.015) \times L \times 1200$$

V: 充填量, 1200: 可とう性エポキシ樹脂系充填材 比重 (kg/m³)

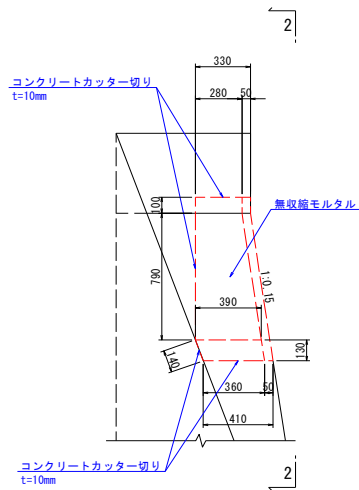
L: ひび割れ延長

無収縮モルタル注入工
無収縮モルタル注入工

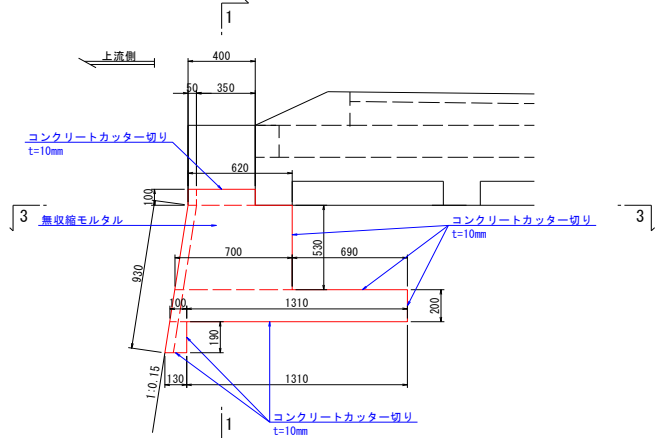
構造図

無修復モルタル注入工詳細図

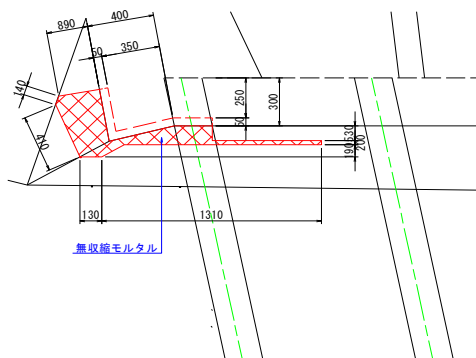
A2橋台上流側側面図(1-1)



A2橋台上流側正面図(2-2)

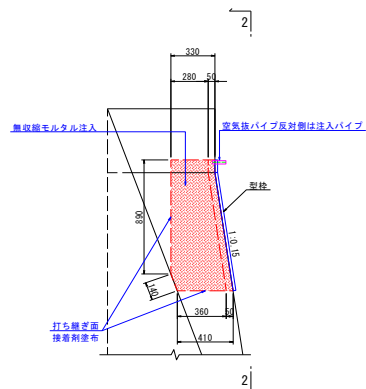


A2橋台上流側平面図(3-3)

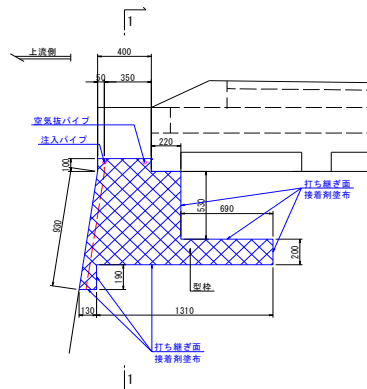


型枠設置・無収縮モルタル注入

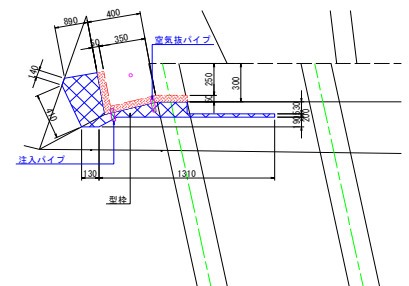
A2橋台上流側側面図(1-1)



A2橋台上流側正面図(2-2)



A2橋台上流側平面図(3-3)



無収縮モルタル注入工

【1.0式当たり】

無収縮モルタル

V1= $0.280 \times 0.100 \times 0.05$	…側面	=	0.001	
V2= $1/2 \times (0.280 + 0.390) \times 0.790 \times \sqrt{1^2 + 0.15^2} \times 0.05$	…側面	=	0.013	
V3= $1/2 \times (0.360 + 0.390) \times 0.130 \times \sqrt{1^2 + 0.15^2} \times 0.05$	…側面	=	0.002	
V4= $0.400 \times 0.100 \times 0.05$	…正面	=	0.002	
V5= $1/2 \times (0.620 + 0.700) \times 0.530 \times \sqrt{1^2 + 0.15^2} \times 0.05$	…正面	=	0.018	
V6= $1/2 \times (1.390 + 1.410) \times 0.200 \times \sqrt{1^2 + 0.15^2} \times 0.05$	…正面	=	0.014	
V7= $1/2 \times (0.100 + 0.130) \times 0.190 \times \sqrt{1^2 + 0.15^2} \times 0.05$	…正面	=	0.001	
合計	=	0.051	m3	

型枠(一般型枠)

A1= 0.280×0.100	…側面	=	0.028	
A2= $1/2 \times (0.280 + 0.390) \times 0.790 \times \sqrt{1^2 + 0.15^2}$	…側面	=	0.268	
A3= $1/2 \times (0.360 + 0.390) \times 0.130 \times \sqrt{1^2 + 0.15^2}$	…側面	=	0.049	
A4= 0.400×0.100	…正面	=	0.040	
A5= $1/2 \times (0.620 + 0.700) \times 0.530 \times \sqrt{1^2 + 0.15^2}$	…正面	=	0.354	
A6= $1/2 \times (1.390 + 1.410) \times 0.200 \times \sqrt{1^2 + 0.15^2}$	…正面	=	0.283	
A7= $1/2 \times (0.100 + 0.130) \times 0.190 \times \sqrt{1^2 + 0.15^2}$	…正面	=	0.022	
合計	=	1.044	m2	

コンクリートカッター切り (t=10mm)

L1= $0.330 + 0.890 + 0.140 + 0.410$	…側面	=	1.77	
L2= $0.400 + 0.530 + 0.690 + 0.200 + 1.310 + 0.190 + 0.130$	…正面	=	3.45	
合計	=	5.22	m	

表面処: $(7.650 \times 3.220) / 1.200 \times 1/2 \times (1.330 + 1.390)$

27.9

A1= $(0.280 + 0.890 + 0.140 + 0.360) \times 0.05$	…側面	=	0.084	
A2= 0.280×0.100	…側面	=	0.028	
A3= $1/2 \times (0.280 + 0.390) \times 0.790 \times \sqrt{1^2 + 0.15^2}$	…側面	=	0.268	
A4= $1/2 \times (0.360 + 0.390) \times 0.130 \times \sqrt{1^2 + 0.15^2}$	…側面	=	0.049	
A5= $(0.350 + 0.100 + 0.530 + 0.690 + 0.200 + 1.310 + 0.190 + 0.130) \times 0.05$	…正面	=	0.175	
A6= $1/2 \times (0.570 + 0.650) \times 0.530 \times \sqrt{1^2 + 0.15^2}$	…正面	=	0.327	
A7= $1/2 \times (1.340 + 1.360) \times 0.200 \times \sqrt{1^2 + 0.15^2}$	…正面	=	0.273	
A8= $1/2 \times (0.050 + 0.070) \times 0.190 \times \sqrt{1^2 + 0.15^2}$	…正面	=	0.012	
合計	=	1.216	m2	

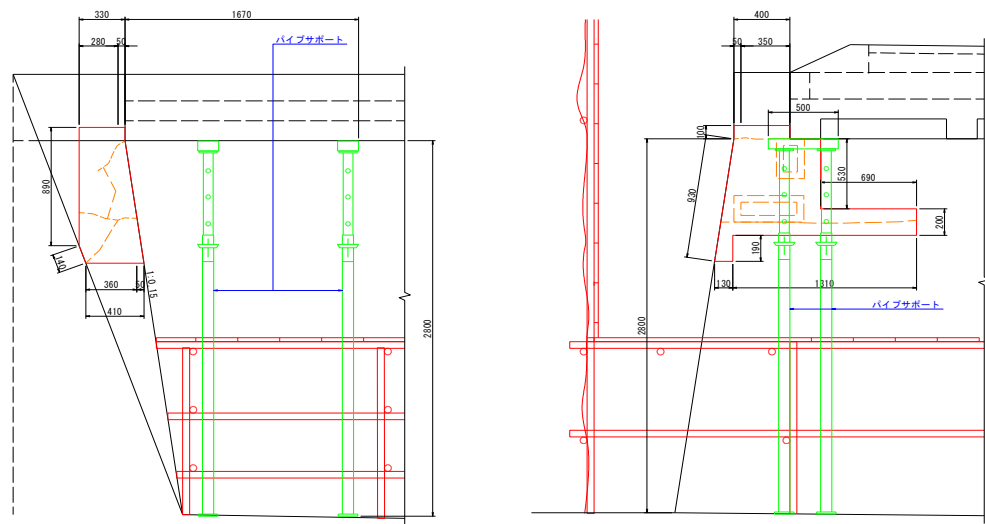
無収縮モルタル注入工

支保工 (パイプサポート支保)

注記) 河床より支保するものとし、平均高h=2.80mと仮定する。

W= 0.500*1.670*2.800

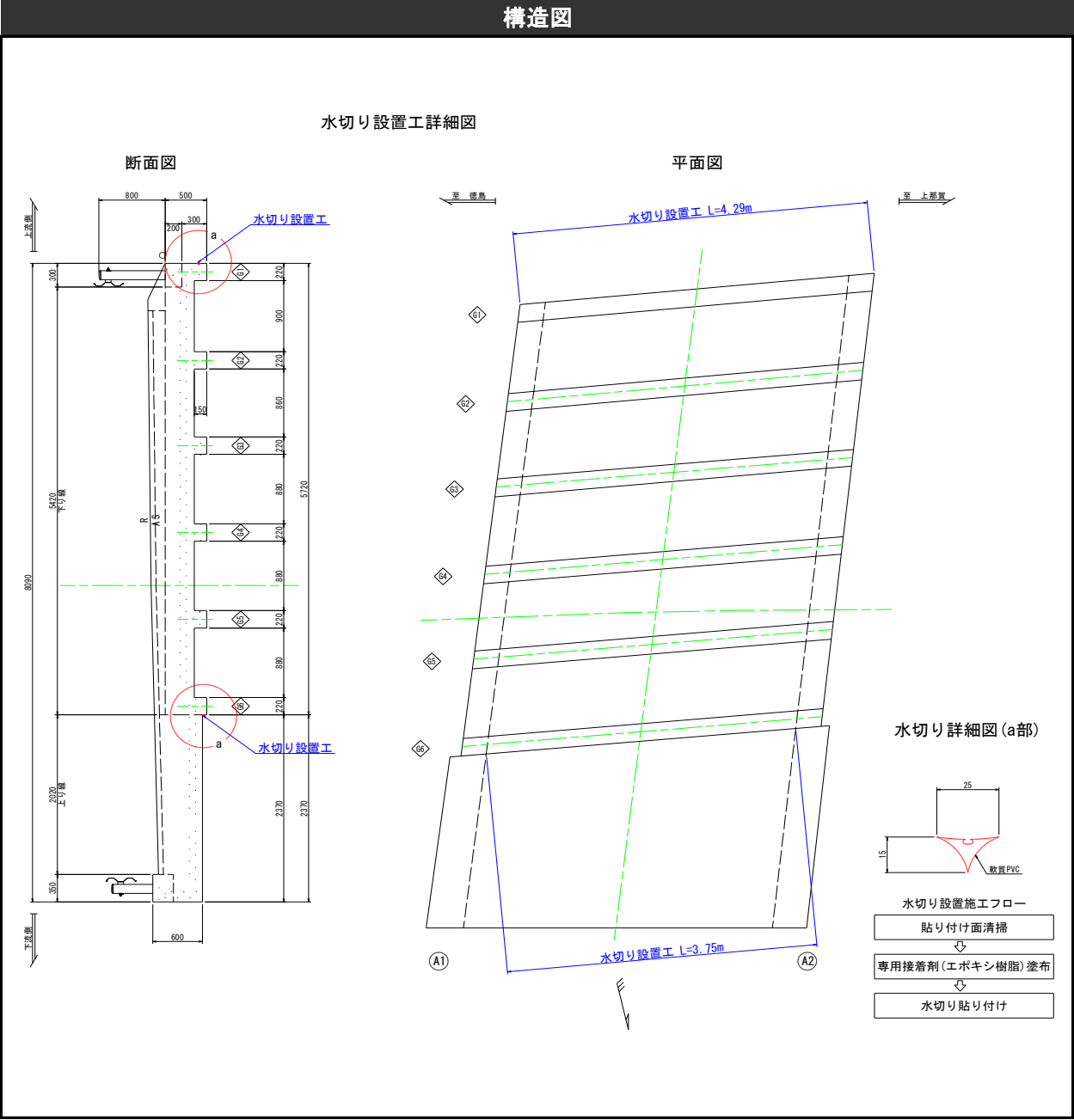
= 2.34 空m3



既設縦壁撤去 (無筋構造物)

V1= 0.280*0.100*0.05	…側面	=	0.001
V2= 1/2*(0.280+0.390)*0.790*√(1^2+0.15^2)*0.05	…側面	=	0.013
V3= 1/2*(0.360+0.390)*0.130*√(1^2+0.15^2)*0.05	…側面	=	0.002
V4= 0.400*0.100*0.05	…正面	=	0.002
V5= 1/2*(0.620+0.700)*0.530*√(1^2+0.15^2)*0.05	…正面	=	0.018
V6= 1/2*(1.390+1.410)*0.200*√(1^2+0.15^2)*0.05	…正面	=	0.014
V7= 1/2*(0.100+0.130)*0.190*√(1^2+0.15^2)*0.05	…正面	=	0.001
合計		=	0.051 m3

水切り設置工
水切り設置工



【1.0式当たり】

水切り設置工(後施工接着型：軟質PVC)

L1= 4.3	…上流側	=	4.3	m
L2= 3.8	…下流側	=	3.8	m
合計		=	8.1	m

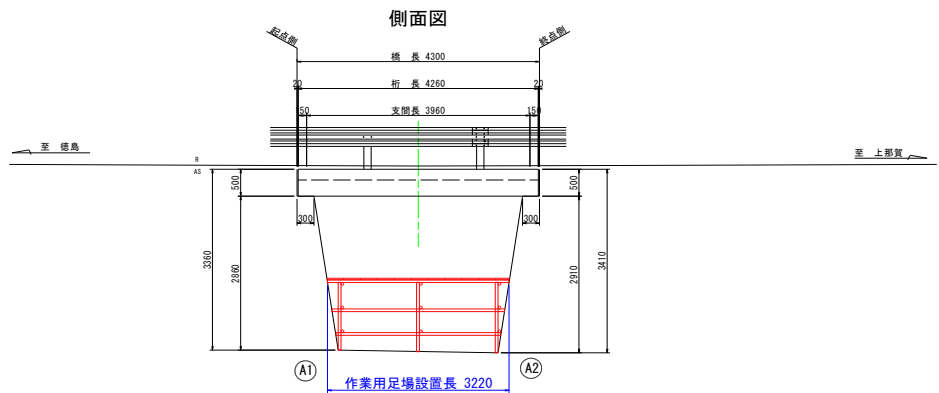
殻運搬処理
 無筋コンクリート殻

【1.0式当たり】

V1= 0.291	…断面修復工(上部工)	=	0.291	
V2= 0.096	…断面修復工(下部工)	=	0.096	
V3= 0.002	…ひび割れ充てん工	=	0.002	
V4= 0.051	…無収縮モルタル注入工	=	0.051	
合計		=	0.440	m3
t当たり数量(2.35t/m3)				
W= 0.440*2.35		=	1.03	t

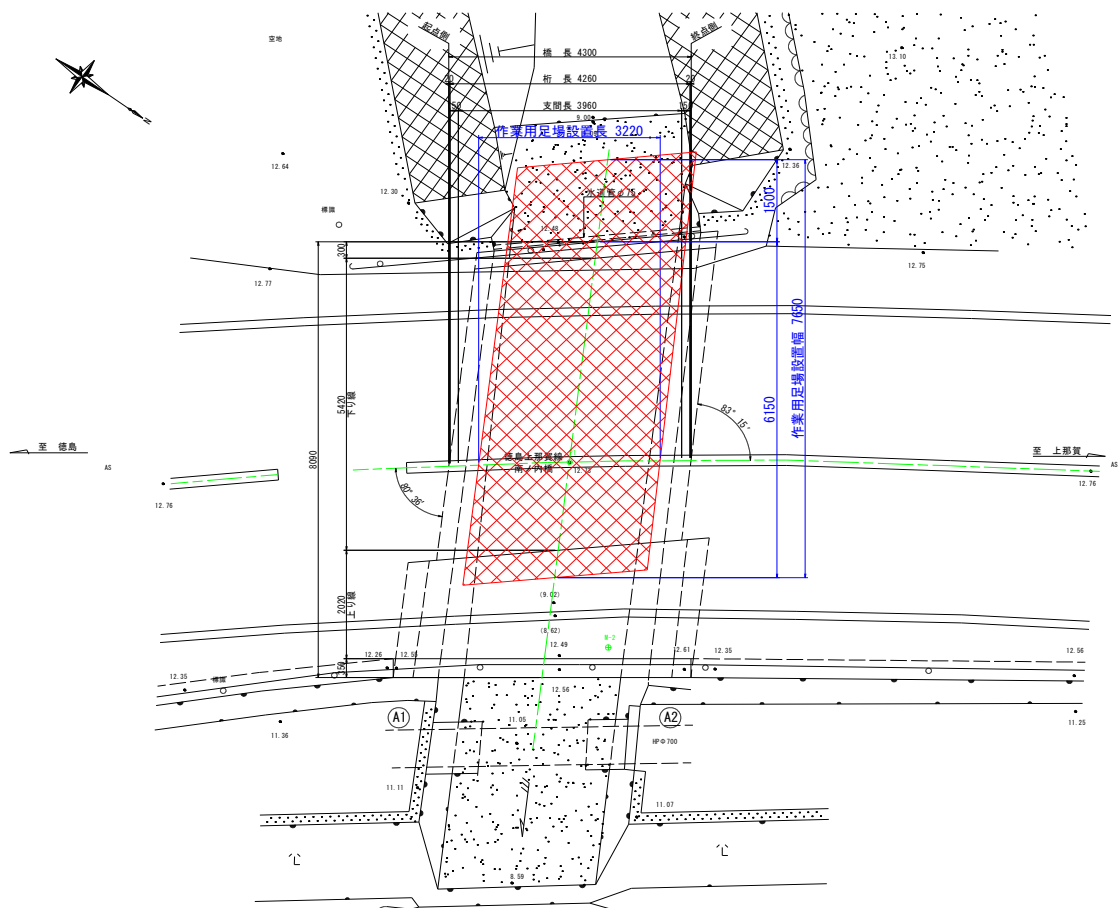
仮設足場工
作業用足場設置

構造図



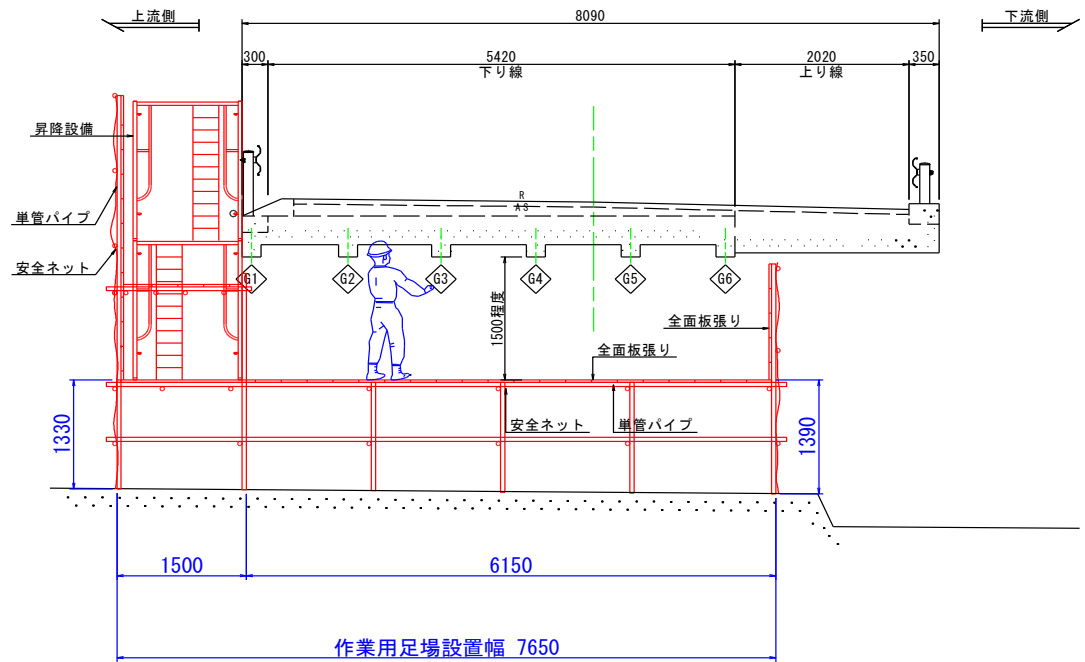
DL=8.000

平面図



構造図

断面図



数量算出条件 足場工数量計算

単管足場設置・撤去

$$A = 7.340 \times 3.220$$

$$= 23.6 \text{ m}^2$$